

## 8-5-4 テクリス専門委員会

### 1. 主な活動の記録

#### (1) 専門委員会開催

専門委員会開催：3回

#### (2) 活動の目的

公共事業の発注に大きな役割を果たすようになったテクリスに関する(一財)日本建設情報総合センター(JACIC)への業界窓口。

テクリスの透明性、公正性を向上し、活用を場を拡大させるための意見交換の場とする。

#### (3) 主な内容

##### a) テクリスバージョンアップへの対応

平成 26 年度コリンズ・テクリス利用者会議において、コリンズ・テクリスシステムのバージョンアップを行う意向であることが JACIC から発表され、現在、平成 30 年度下半期に予定されている本稼働に向け開発が進められている。

現在のテクリス登録システム稼働以来、協会は逐次システムに対する改善要望を JACIC に行ってきたが受注者の要望が十分な形で反映されているとは言えない。

今回のバージョンアップは、効率的なデータ登録や検索機能の拡充等、要望の反映を要請する良い機会と捉え、昨年度より、JACIC と積極的に意見交換を行っている。

平成 28 年 2 月の JACIC 改良要件(案)意見照会に対し、同年 2 月に協会意見を回答した。

同年 4 月には JACIC 主催のバージョンアップに関する会議に、業界団体窓口として出席し、各種手続きのオンライン化等について説明を受けた。ID の発行手順、PFI 事業の契約時登録、発注者による評定点登録等について意見を伝えた。その後、さらに 2 回の打合せを重ね、対応が難しいとされたもの、新しく追加される機能について、委員で検討の上、要望としてまとめ意見を伝えた。

この結果、平成 28 年 2 月協会意見では 24 件あった要望および再確認事項が、現時点では 3

件が残されるだけとなった。概ね協会の要望は反映できたと考えている。

##### b) 配置技術者の本人確認への対応

平成 28 年 1 月 4 日以降国土交通省のテクリス登録案件について、配置技術者本人の書面への署名が必須となっている。特記仕様書への記載や指示等、通達通りの運用がなされているかの確認を行った。

##### c) コリンズ・テクリス利用者会議への対応

平成 22 年以降、JACIC が定期開催しているコリンズ・テクリス利用者会議に、平成 29 年 1 月に業界団体窓口として出席し、PFI 事業の契約時登録等について意見を伝えた。また、位置情報の入力必須化に伴う要望として、登録する位置情報を特記仕様書に明記するように、国土交通省へ再度要望した。

##### d) 国土交通省本省技術調査課 意見照会対応

平成 28 年 8 月に「コリンズ・テクリス受注登録の改善について(案)(受注者向け資料)」(発注者がテクリス登録インポート用 xml ファイルを提供し受注者が登録を行う)に関する意見照会があり、9 月に回答した。

### 2. 次年度の活動について

テクリスバージョンアップについては、平成 29 年度に、詳細設計段階として機能・画面に係る意見照会が予定されている。平成 30 年度下半期に予定されている本稼働に向けて、引き続き協会要望を反映し、より良いシステムとなるように、JACIC と打合せを重ね、積極的に意見を発信していく。

国土交通省発注業務のテクリス登録配置技術者本人確認のための署名については、今後の運用状況を注視し、必要に応じ改善要望を行う。

また JACIC との協議の結果、有益と思われる情報については、速やかに協会加盟企業に提供するとともに、JICA・DB(海外業務)とテクリスの連携についても、引き続き調査研究を進めていく。

(テクリス専門委員会委員長 田代 恭一郎)